病院「ウィズコロナ」

国内確認3年

国内で新型コロナウイルス感染者が初めて確認されて15日で3年となる。これまで8回の大きな流行の波があり、今の第8波でも病床は逼迫（ひっぱく）しつつあるが、医療機関ではコロナ患者の受け皿を広げて乗り越えようとする動きが加速している。入院調整などを担う保健所の業務も効率化され、現場では「ウィズコロナ」への転換が進む。〈関連記事1面〉

一般病床 受け入れ進む

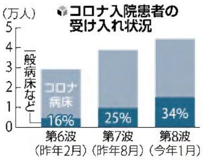
■治療とリハビリ

福岡県久留米市の高良台リハビリテーション病院（100床）で13日、防護服姿の看護師がコロナに感染した高齢女性の健康状態を確認していた。場所は、病棟端にある専用の病室だ。

同病院はもともと、コロナから回復した人のリハビリを担う後方支援病院として機能してきた。昨夏の第7波で県内のコロナ病床が軽症の高齢患者らであふれ、病床が逼迫。中尾一久理事長（63）が会長を務める県慢性期医療協会に県から協力要請があり、「高齢者の介護に慣れた私たちの出番だ」と開設した。ついたてを使って三つの病室を他の病床から隔離し、コロナ用4床と専用のスタッフルームを確保した。

他の入院患者からも感染者が出て、コロナ病床とは別に一般病床の一部を隔離して受け入れ、患者は一時13人に。スタッフらは防護服を着込み、手探りでリハビリと治療を両立させてきた。中尾理事長は「コロナの特性もこの3年である程度理解できた。飲み薬などの闘う手段も増え、対応しやすくなった。今後も出来る範囲で協力する」と語る。

ついたてで仕切られたコロナ病床で、防護服姿の看護師がコロナ患者の健康状態を確認していた（13日、福岡県久留米市の高良台リハビリテーション病院で）＝田中勝美撮影



コロナ入院患者の受け入れ状況

※厚生労働省の資料に基づく

■病床確保後押し

厚生労働省は昨年6月、感染者と非感染者の区分け「ゾーニング」について、「病棟単位」ではなく、「病室単位」でも可能と通知した。この感染管理の緩和がコロナ病床の新たな確保を後押しした。

福岡県は昨年7月以降、これまで施設の制約を理由にコロナ病床を確保できなかった病院を含めて全病院に協力を要請。計5回の依頼文を出し、半年で368床増床した。県の担当者は「中小病院にも1床を削りだしてもらい、感謝しかない。絶対数が増え、病態に応じた入院調整が可能になった」と話す。

熊本市では、昨冬の第6波で病床が逼迫した際、本来コロナ病床として登録されていない病院が自院の一般病床で通院患者らを引き受けて乗り切った。市の担当者は「入院調整が難しい時期で、とても助かった」と振り返る。

こうした一般病床を活用する動きは全国に広がる。厚労省によると、コロナの入院患者約4万4000人（11日時点）のうち、コロナ病床以外に入院している人は約3割（約1万5000人）を占め、1割台だった第6波ピーク時より拡大している。

要因の一つに自治体の取り組みがある。大阪府は昨年5月から、府内の約500病院に対し、病床の10%程度を自院で感染が判明した患者用に確保するよう要請。昨年7月の調査では、コロナ受け入れ病院の8割、非コロナ病院の6割が「備えている」と回答した。愛知県も、重症化の恐れがない限り、自院での治療を呼びかける。県の担当者は「オール医療で診る体制を整えていく必要がある」と話す。

保健所「負担減った」

全数把握 見直し

コロナ感染拡大のたびに逼迫していた保健所の業務は、第8波では比較的落ち着いている。

最大の要因は昨年9月のコロナ患者の「全数把握」の見直し。医療機関が保健所に提出する発生届の対象が65歳以上の高齢者ら重症化リスクの高い患者に限定されたことで、保健所が処理する件数が大幅に減った。

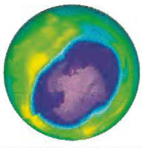
東京都の江戸川保健所の佐藤正子・保健予防課長は「電話やファクスが止まらなかった第7波までと比べると、保健所の負担は確実に軽くなっている」と話す。同保健所では第7波のピーク時は1日2000人分の発生届を処理していたが、第8波では約200人分にとどまる。自宅療養者の健康観察も、電話中心からSMS（ショート・メッセージ・サービス）に転換。最大約70人いた応援職員は今はゼロで、それでも重症化リスクの高い人の健康観察や入院調整に対応できるようになった。

ただ、第8波では、届け出対象外の低リスク患者が急変した際の入院調整や、SMSに不慣れな高齢者への対応などの課題が出ている。

今後、仮にコロナの感染症法上の位置付けが季節性インフルエンザと同じ「5類」となれば、入院調整や体調悪化時の処置は基本的に医療機関が担うことになるが、自宅療養者らへの対応が遅れることも懸念される。佐藤課長は「保健所や医療機関に混乱を招かないよう、国にはしっかりとした制度設計をしてもらいたい」と注文する。

南極オゾン層「66年頃回復」

フロン規制効果


昨年10月時点の南極上空のオゾン層を示す解析画像。青色の部分がオゾンホール＝NASA提供

国連環境計画（UNEP）などは、南極上空のオゾン層が2066年頃までに、破壊が確認される前の1980年のレベルに回復するとの予測を発表した。オゾン層を破壊する化学物質の国際的規制が続くことで、回復が進むという。

地球全体を覆うオゾン層は、太陽からの有害な紫外線を遮っている。だが、冷蔵庫の冷媒やスプレー缶などに広く使われた化学物質「フロン」が、オゾン層を破壊。80年代にはオゾン層が極端に薄くなったオゾンホールが南極で観測された。そこで各国は、89年に発効した「モントリオール議定書」に基づき、フロンなどの生産と消費を禁止した。その結果、規制対象になったオゾン層破壊物質の約99%が削減された。

UNEPは、フロンなどの大気中濃度の減少が続くと分析。南極と同様、北極は2045年頃、その他の地域で40年頃までにオゾン層が回復すると予測した。

スマホ電源オフ徹底

共通テスト 不正防止で

大学入学共通テストの1日目を終え、試験会場を後にする受験生（14日午後、福岡市西区の九州大伊都キャンパスで）

3年目となる大学入学共通テストが14日、始まった。昨年はスマートフォンを使った問題流出事件が起き、今年は入試不正の防止対策が厳しくなった。〈本文記事1面〉

「スマートフォン、ウェアラブル端末などの電子機器類を持っている人は、全て机の上に出してください」

東京大の教室で監督者が呼びかけると、受験生は机の上で一斉にスマホなどの電源を切って、カバンにしまった。今年から各科目の試験開始前に行うことがルール化された。東大で受験した私立高3年久米凜さん（18）は「不正行為が自分の代でも起きたら、これまでの努力が台無しになるような気がする。注意喚起はよかった」と理解を示した。

一方、九州大で受験した福岡県立高3年の男子生徒（18）は「毎回開始前にスマホの電源を切っているか確認されるのは少し面倒だった」と振り返った。

少年法改正や為替介入出題

今年の大学入学共通テストでは、表など複数の資料を読み解く問題が目立ったほか、時事的な話題も出題された。

世界史Aでは、「新型コロナウイルス」の用語が共通テストで初めて登場した。会話文のなかで、「新型コロナウイルス流行の影響で船便がなかなか届かないのでは」といったセリフがあった。

政治・経済などでは、成人年齢の18歳への引き下げを受け、2021年に改正された少年法や、政府・日銀が昨年約24年ぶりに円買いで実施した「為替介入」に関する設問もあった。英語のリスニングでは、友人同士の会話を聞き、仮想空間にあるアバター（分身）画像を選ぶ質問が出た。

また、世界史Bでは中国の官吏登用試験「科挙」が「科拳」と誤って印刷されるミスがあり、問題訂正文が配布された。

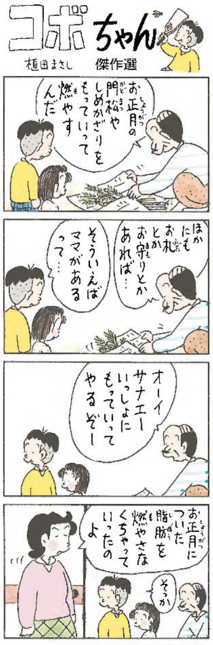
大学研究室ぼや 開始を繰り下げ

山口・宇部

山口県宇部市の山口大工学部では、研究棟の研究室で火災が発生し、午後1時からの国語の試験が30分繰り下げられた。

県警宇部署や山口大の発表によると、昼休み中の午後0時20分頃、4階研究室で実験中の器具が燃え、約1平方㍍を焼いた。火災報知機が作動し、報知機の音で研究室に戻ってきた教授が消火器で火を消した。出火当時、室内は無人だったという。けが人はなかった。

研究棟は試験場としては使われていなかったが、安全確認などのため国語の試験開始時間が繰り下げられ、約550人の受験生はその間、試験場で待機した。山口大の広報担当者は「あってはならないことで、再発防止に努める」と話した。


コボちゃん
植田まさし 傑作選
お正月（しょうがつ）の門松（かどまつ）やしめかざりをもっていって燃（も）やすんだ
ほかにもお札（ふだ）とかお守（まも）りとかあれば…
そういえばママがあるって…
オーイサナエーいっしょにもっていってやるぞー
お正月（しょうがつ）についた脂肪（しぼう）を燃（も）やさなくちゃっていったのよ
そうか
2020年1月15日掲載

救急指定／臨床研修指定
佐田病院
福岡市中央区渡辺通（薬院駅徒歩1分）
TEL 092-781-6381
ホームページ https://www.sada.or.jp/

船で働くプロになろう。

中学校卒業者対象
国立口之津海上技術学校
TEL_0957-86-2152
〒859-2503
長崎県南島原市口之津町丁5782
取得資格
四級海技士（航海）筆記試験免除
内燃機関四級海技士（機関）筆記試験免除
高等学校卒業同等資格
その他資格
第二級海上特殊無線技士

推薦入試		一般入試	
入試日程	2023年 1/21（土）	入試日程	2023年 2/5（日）
入試内容	作文、面接、身体検査、基礎学力検査（数学）、書類審査	入試内容	国語、数学、英語、面接、身体検査、書類審査
願書受付	2023年 1/5（木）▸1/16（月）	願書受付	2023年 1/5（木）▸1/31（火）

高等学校卒業者対象
令和6年度 開校予定
国立唐津海上技術短期大学校
TEL_0955-72-8269
〒847-0871
佐賀県唐津市東大島町13-5
取得資格
四級海技士（航海）筆記試験免除
その他資格
第一級海上特殊無線技士
ECDIS（電子海図情報表示装置）
OPEN CAMPUS
操縦やロープワークが体験できるオープンキャンパス開催！
2023
1/28（土） 2/18（土） 3/21（火）学校説明会
オープンキャンパスや学校説明会への参加は、令和6年度（令和5年度実施）総合型選抜入試の受験資格となります。

この広告は公益財団法人海技教育財団 日本内航海運組合総連合会補助事業の支援により掲載しています

冷えには優れた蓄熱効果で胃腸の深部まで温めるのが重要！
そこで天然石を豊富に練り込んだ腹巻き
遠赤外線 腹巻き 荷造送料880円含む 価格5,830円（税込） 4,500円（税抜）
サイズ カラー：ブラック
S～M：ウエスト58～70㎝
M～L：ウエスト64～77㎝
LL～3L：ウエスト77～102㎝
【日本製】
これ実はスゴい腹巻きなんです
着けてわかる！皆様からのレビュー
M・H様／60代女性 ★★★★★ 健康のために毎日巻いてます。全身ぽかぽかです。
M・G様／50代女性 ★★★★★ 心地良いフィット感でいつでも暖かです。
S・F様／30代女性 ★★★★★ 夜足が冷えて眠れませんでしたが軽減されました。
個人の感想です。
遠赤外線のメカニズム
遠赤外線は分子の振動を活発にする働きがあり、温度上昇が起きます。その熱が血液やリンパ液等によって体の内部まで運ばれ、全身をあたためます。
近年人気の岩盤浴と同じ、鉱石の遠赤外線で体の芯まで温める。
そのつらさ、腸が原因かもしれません
健康の9割は「腸」が司っていると言われています。それは腸の具合と腸内細菌に繋がりがあるとされているためです。「遠赤外線腹巻き」はそんな健康の要である胃腸を遠赤外線の力で温める腸活アイテムです。天然鉱石を練り込んだ生地がみぞおちからお腹まですっぽりと覆い、優れた蓄熱効果で深部まで温めます。胃腸から健康をサポートしましょう。
ココが違う！天然鉱石使用
粉砕した天然鉱石を繊維に練り込むという、国内の優れた技術を駆使して製品化に成功。
洗濯しても効果は続きます
全身をめぐる優れた蓄熱性
抗菌 消臭
遠赤外線で全身ぽかぽかシリーズ
足スパ® ぬくぬくソックス 2足セット カラー：インディゴ サイズ：23～25㎝ 荷造送料880円含む 6,600円（税込） 5,200円（税抜）
5分遠赤外線スパッツ カラー：ブラック サイズ M：ヒップ87～95㎝ L：ヒップ92～100㎝ 荷造送料880円含む 8,030円（税込） 6,500円（税抜）
お申込みは今すぐお電話で！［受付時間］9:00～21:00／年中無休
製造元：メカニカルプラネット
通話無料 0120-047-418（オーシナヨイワ） 5日前後でお届け
インターネットでのお申込み www.sansei-sha.co.jp 商品のお問合せ 03-5695-0909
◎商品のお届けは、お申し込み後5日前後◎お支払いは商品お届け時、代金引換（手数料無料）となります。◎万一、未使用でご返品の際は着品後8日以内に返送料ご負担でお返し下さい。ご返金致します。◎ハガキでのお申込みは商品名・住所・氏名（フリガナ）・必ず電話番号を明記し捺印して下記の弊社住所宛にお送り下さい。◎お客様の個人情報は弊社からの商品の発送、及び商品の案内以外には使用いたしません。
㈱三晴社 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町3-12 サンセイビル 健康肌着西読係
創業1947年 信頼と実績